
アナーキスト・パレード

架空パンク

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

アナーキスト・パレード

【ZPDF】

Z0501Z

【作者名】

架空パンク

【あらすじ】

詩集「架空パンク・リリック」掲載の「アナーキスト・パレード」という詩から派生した作品。詩でも小説でもない、何にも属さない作品。

彼は悲嘆する。

何を悲嘆するのか。

12月の街並みには、

寒くも冷たくもない、

ただの人並みが群れている。

彼にはそいつが

どうしようもなく気に食わなかつた。

風情がない。

まったくもつて趣がない。

寒さに凍えるしがないサラリーマンも。
冷たい夜を歌い過ごす弾き語りの男も。

実際に

そのような肩書の人間がいたとして、
ここにはいないのだ。

ここには、字義で表せる意味など
一つも転がっていない。
ただ混沌。意味の混沌。

そんな街並みを

まるで自分にはある肩書が乗っかっているのだと言わんばかりに通り過ぎる人。

まるで自分にはある情趣が重なっているのだと言わんばかりに降り積もる雪。

まったく彼には気に食わない。

制服を脱いでしまって、

一つ美しい歌でも聞かせてくれないだろうか。

雪でなくて、

ヨーグルトでも降ればいいのだ。

そのくらい劇的でなくては、
きっと意味を持ち得ない。

その思考は無論のこと、

彼自身の無意味性にも順接的に連なることになる。

だが彼は自己否定を拒絶しない。

いいのだ、無意味で。

気づいてくれないだろ? が、無意味に。

駅前の大好きなスクリーンでは

悪が繰り返し、繰り返し否定される。

まるで公開処刑のようだ。

彼には、

悪と、否定する人々の違いがまったくわからない。

否定は、悪だ。

正義といつものを考える。

この世界に、
テレビ画面に映し出される大仰な正義など
きっと存在しない。

否定が、正義だ。

否定というものを等号で挟んで、
正義と悪は等しいのだろう。

ふうと一つ、ため息、証明終。

そしてまたその論理も、彼を否定する。
彼は否定したからだ。

彼は悪だ。彼は正義だ。

しかしながら、彼は許容する。

いい、自分は無意味なのだから。
気づかないのだろうか、無意味に。

無意味の美しさと趣を、
彼は知っている。

その幸福な輝きを知らない人々が、

彼には気に食わない。

彼は歩きだす。

星空を数段下品にしたような
ネオンサインの繁華街。

これもまた、趣がある。

下品であるなり、下品であるほうがいい。
取り繕わない混沌。

そのままの、剥き出しの世界。

なんと美しい。

人々は知っているのだろうか。
カラスの美しさ、ドブネズミの趣。

きっとこの下劣なネオンサインのもとで生きる人々は知っているのだ。

世界は、美しい。

それを知らずに歩く人々は、醜い。
世界を変えてしまおうなどと、
情趣のカケラもない。

あるがまま、

無意味と混沌を受け入れること

それはきっと、本当の幸いを成す。

巨大なクリスマスツリーを、
彼は見上げた。

たどりついた駅のロータリーに据え置かれたそれに
彼は差し向かい、
白い息とともに田に向ける。

都会の真ん中だ。

彼はそう感慨を結ぶ。
幼稚な感慨。単純な感慨。

彼はそんな心持ちを愛する。

勿体振った言葉を積み重ねた
意味ありげな思考など
所詮は、かざりもの。

もつと幼稚に、もつと単純に。
彼はそう求めてやまない。

世界中の人々が、

こんな無意味な感慨に命を賭けられれば、
きっとそれは幸福な世界なのだ。

ヒトラーとスターリンが優しく微笑んで、
ヤハウエの民も黄色い肌の人々も

皆一様に、

しかし、てんでバラバラな歌を歌うのだ。
なるべく無意味で、なるべく素敵な歌を。

無意味に微笑みながら。

本当の幸い、

きっとそういうものだと彼は思う。

クリスマスツリーは、都会の真ん中だ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0501z/>

アナキスト・パレード

2011年12月1日22時51分発行